

---

# 令和3年度伊仙町 ふるさと納税実績報告





## 令和3年度

寄付総額

109,251,000円

寄付件数

5,846件

事業への活用額

73,142,260円

ふるさと納税とは、自分を育ててくれたふるさとや、居住地を問わずお世話になった地域・応援したい自治体に寄付金の使い道を予め知ったうえで、寄付ができる制度です。

伊仙町では、平成21年度から「きばらでえ伊仙応援寄付金」を創設し、令和3年度は5,846件、総額109,251,000円ものご寄付をいただき、多くの事業に活用させていただきましたのでここにご報告させていただきます。

今後も寄付者の皆さまのご意向に沿った事業へ活用し、よりよいまちづくりに努めていきたいと思っています。

ご寄付をいただきました皆さまのお心遣いに深く感謝いたします。是非一度、徳之島・伊仙町にお越し下さい。お待ちしております。



## ふるさと納税寄付金の使い道

- 👍 特産品開発に関する事業
- 👍 子育て支援に関する事業
- 👍 健康増進に関する事業
- 👍 青少年育成に関する事業
- 👍 環境保全に関する事業
- 👍 観光及び定住促進に関する事業
- 👍 文化の保存継承に関する事業
- 👍 その他

## 寄付金の指定用途件数と金額

指定用途	件数 (件)	金額 (円)
特産品開発に関する事業	1,203	20,810,000
健康増進に関する事業	309	5,903,000
環境保全に関する事業	707	12,638,000
文化の保存継承に関する事業	169	3,007,000
子育て支援に関する事業	1,269	24,117,000
青少年育成に関する事業	145	3,631,000
観光及び定住促進に関する事業	350	6,197,000
その他	1,694	32,948,000
合計	5,846	109,251,000

# 令和3年度活用事例

---

## 特産品開発に関する事業

- ふるさとレストランプロジェクト事業  
1,990,366円

## 環境保全に関する事業

- 美しい村づくり総合整備事業  
2,502,399円
- 世界自然遺産推進事業  
8,905,707円

## 子育て支援に関する事業

- 幼稚園備品整備事業  
629,653円
- 徳之島子ども劇場30周年記念補助事業  
210,000円

## 青少年育成に関する事業

- 徳之島高等学校空手道全国大会出場補助事業  
200,000円
- 社会体育施設備品購入  
948,200円
- 町スポーツ少年団育成補助事業  
2,000,000円
- 町各種スポーツ大会出場補助金  
3,029,424円
- 青少年健全育成事業  
381,120円



# ふるさとレストラン プロジェクト事業

(特産品開発に関する事業)

事業費1,990,366円

## 〈事業概要〉

本事業は、平成29年度から継続して実施しており、首都圏等の一流レストランのシェフを本町にお越しいただき、生産者との意見交換や、実際に徳之島の食材に触れていただくことで、店舗で提供するメニューに徳之島食材を積極的に使用していただく取り組みです。島食材の積極的な活用とPRを行い、販路及び、生産額の拡大を主な目的としています。また、企画の趣旨にご賛同いただいたシェフには、徳之島食材を使ったコースメニューを開発していただき、その食事券をふるさと納税の返礼品として登録して頂いております。



L'EAU 清水シェフ



L'appartamento di NAOKI

横江シェフ

今年度はコロナ禍の影響で延期となっていたシェフツアーを2年ぶりに開催いたしました。制限がある中ではありましたが、清水シェフ、横江シェフを現地視察に招くことができました。

1泊2日で島内14件の生産者を巡り、生産者との意見交換や島の食材のPRを実施致しました。

今後も島外に向けて島をアピールし、多くの方に「徳之島の伊仙町」を知ってもらう機会を増やす取り組みを行ってまいります。配送の時間ロスやコストが多い分、シェフを現地にお招きし、シェフ自身に伊仙町食材や生産者のファンになってもらうことが重要となります。

# シェフツアー取組実績

生産者・事業者との交流の様子



貞 均一郎さん  
島バナナ/キャッサバ



徳南製糖  
黒糖



徳之島高校/ATARIBATE  
ジェノベーゼ



水本 隆太郎  
ましゅ



合同会社あまみ絆ファーム  
きくらげ・加工品



福留果樹園  
加工品

現地に足を運び、人対人の関わりを通して、シェフの方々も新たな発見があったとのことで積極的に食材を使いたい等の意見が挙がりました。

例えば、生産物に加えて、コースの演出用に農産物の木や葉、花を入手したいのご意見や、加工品において完成品でなく加工途中の商品が欲しいというご意見をいただきました。また、島の土壌に感銘を受けており、積極的に様々な野菜作りに挑戦して欲しいとアドバイスもいただきました。

地元生産者側も直接シェフと対話し、様々な助言をいただいたことにより、生産品の新たな可能性を見出しており双方が徳之島の可能性を強く感じたツアーとなりました。

# 美しい村づくり総合整備事業 (環境保全に関する事業)

## 事業費 2,502,399円

### 〈事業概要〉

本町において、個人・事業者を問わず、ごみの適正排出ルールを守らずに、河川・山林・道路・空き地等に勝手に「ごみ」を捨てたり、ごみステーションに不適正排出をする事例が多々見受けられます。

また、空き缶やたばこ等のごみ等のポイ捨てが特に多いなど、不法投棄が絶えない現状が続いており、ごみの適正排出ルールに対する意識が乏しい現況です。不法投棄やマナー違反の撲滅を目標に令和3年度事業を実施いたしました。



### 喜念集落から山手側の不法投棄

家庭からの排出物及び家電製品が谷間に放棄されており、重機等により回収して廃棄場に運搬



### 目手久不法投棄現場

保健所・地元による視察及び処理方法協議

### 〈事業実施による効果〉

一部の心のない人たちによるごみの不法投棄により環境保全に深刻なダメージを受け自然環境が失われつつあります。

自然環境を守り、美しい自然を後世に残すためにも本事業を通して不法投棄・ポイ捨て・ごみステーションのマナー違反撲滅効果を図ります。

令和3年度は24件20,033kgの処理をしており、徐々に減少傾向で、一定の成果が見受けられます。

今後も不法投棄の回収、重点地区の巡回や監視、看板設置、広報誌及び防災無線の周知を行います。

### 牧原から阿権線谷間の投棄

洗濯機・冷蔵庫の不法投棄  
リサイクルによる処理

# 世界自然遺産推進事業

(環境保全に関する事業)

事業費 8,905,707 円

## 〈事業概要〉

本事業では、世界自然遺産に登録された豊かな自然環境を将来にわたり保全するため、関係機関や関係団体などと連携し、外来種駆除作業や希少種調査・移植作業、希少種保護パトロール、普及啓発等を実施しました。



伊仙町希少野生動植物保護推進員  
による外来種についての説明



参加団体集合写真

参加団体12団体  
合計120名

## ○スポーツ少年団による外来種駆除作業の実施

環境保全に対する意識醸成を図るため、スポーツ少年団と保護者を対象とした外来種(メリケントキンソウ)駆除作業を実施しました。

駆除作業前には、世界自然遺産や外来種が環境に及ぼす影響・危険性等について説明し、外来種についての理解を深めました。

また、メリケントキンソウは県の「指定外来動植物」に指定されており、町内では各小中学校の校庭や公園、グラウンドにおいて侵入が確認されており、ケガをする恐れがあるため、本種の駆除対策及び普及啓発にもつながりました。



## ○徳之島3町世界自然遺産登録記念講演会の開催

当日は島民をはじめ関係機関や関係団体等、島内外から約130名が参加し、世界自然遺産登録となった徳之島の今後について理解を深めました。講演会では、第8代ユネスコ事務局長を務められた松浦晃一郎様及び観光庁観光地域振興部観光資源課長星明彦様による「世界自然遺産登録地域の事例」や「地域資源の質と持続可能性を高める観光」等について、世界自然遺産登録となった徳之島の未来を考える講演が行われました。

# 幼稚園備品購入費

(子育て支援に関する事業)

事業費629,653円

〈事業概要〉幼児教育活動において、園行事や保育中に必要となる備品を購入し、充実した保育環境の整備を行うために本事業を活用いたしました。令和3年度は、ワイヤレスアンプ、ピアノ、軽量ライトマットを購入し、本町の幼稚園児たちが大切に使用しています。

## 内容



### ワイヤレスアンプ

園行事や野外活動の際にワイヤレスアンプを利用して、子どもたちの活動に活用しています。今後様々な活動に活躍すると思います。



### ヤマハピアノ

幼稚園遊戯室に設置し、リズム遊びや歌の際に使用しています。音楽に親しみを感じ、表現力を身に着けるための活動に日々取り入れています。表現が苦手だった園児も音楽に合わせて自由に体を動かしたり、意欲的に活動に参加したりするようになりました。



### 軽量ライトマット

預かり保育中の運動遊びや、待機用マットとして日々利用しています。

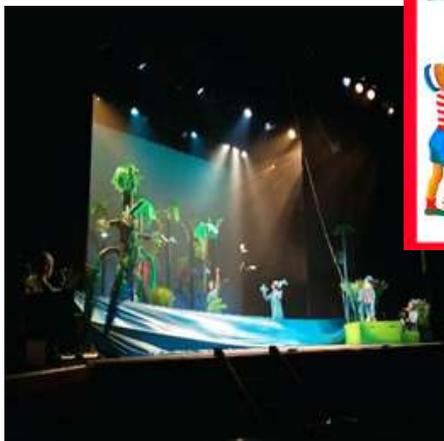
# 徳之島子ども劇場30周年記念事業 (青少年育成に関する事業)

## 事業費210,000円

〈事業概要〉徳之島の子ども劇場は、「子どもたちに夢を！たくましく豊かな想像を！」をスローガンに、島の子どもたちへ生の舞台芸術を見る機会をつくるため発足し、30周年を迎えました。

30周年記念の特別例会として人形劇団を招き、「エルマーのぼうけん」を公演。

原作は世界中で愛され続けている児童図書「エルマーのぼうけん」シリーズ。子どものまっすぐな思いを中心に、他者への思いやりや夢を叶えようとする心、誰かのための勇気を持つ強い思いが伝わってくる作品。



舞台公演の様子



人形劇団プーク

〈実施による効果〉「地域に根差した劇場」を目標に、子どもたちが小さなころから生の舞台芸術を体験することで、未来を切りひらいていく子どもたちの心を豊かに育むことができるだけでなく、明確な目標を持ち、憧れを持って目標を達成できる子どもを育てることができる。

### 観劇の感想

- ドラゴンが近くにきたからうれしかった！エルマーに感謝！
- 初めて人形劇をみましたが、とても迫力があり、臨場感があり、あっというまの一時間半でした。ありがとうございました。
- 生の演劇はやっぱりいいな〜。島でもこういう機会があるのはありがたいです。会員以外にももっとみれる子が増えることを祈ります。（お金を気にせず）
- さいしょはふあんがあってどちゅうからドキドキして、さいごはすごくたのしかったです。もう一回みてみたいです。
- ずっと楽しみにしていたエルマーがみれてうれしかったし、とてもすごかったです。これからもいろいろなげきをみたいです！
- 36年前の9才の時にエルマーのぼうけんを観ました。人形の個性的な表情に感激しました。今回は、子ども達と観られました。次は、孫たちと！徳之島まで来てくれてありがとうございました。

# 徳之島高校空手道 全国大会出場補助事業

(青少年育成に関する事業)

## 事業費200,000円

### 〈事業概要〉

徳之島高等学校空手道部が、令和4年4月20日～24日に東京日本空手道会館にて開催された、第41回全国高等学校空手道選手権大会に男女それぞれ団体形で出場しました。(全国大会連続出場34回目)

結果は男女ともに予選敗退ではありましたが、生徒たちにとって貴重な経験となりました。

## 女子団体形



## 男子団体形



# 伊仙町スポーツ少年団育成 補助事業

(青少年育成に関する事業)

## 事業費2,000,000円

〈事業概要〉主に、大島地区スポーツ少年団競技別交歓大会（7月）の派遣費と、この大会に出場する伊仙町の代表チームを決定する伊仙町スポーツ少年団競技別交歓大会（5月）の運営費である。

〈実施の効果〉本事業を実施することにより、伊仙町代表として出場する選手・指導者の旅費を補助するため、各家庭の負担を軽減。（令和3年度9割補助）  
また、家庭でスポーツ少年団にかかる費用を軽減することで、団員の増加や児童生徒の健康増進・健全育成にもつながりました。



### ○南三島大会

（第49回鹿児島県スポーツ少年団競技別交歓大会軟式野球競技予選）

日付：令和3年4月10、11日

会場：徳和瀬球場・B&G球場

参加：島内野球スポーツ少年団（うち伊仙町から3チーム）

主催：天城町（輪番）

写真：犬田布野球



### ○第48回大島地区スポーツ少年団競技別交歓大会 相撲競技

日付：令和3年7月18日

会場：徳之島町

参加：伊仙相撲スポーツ少年団

主催：奄美群島市町村体育協会



### ○伊仙町スポーツ少年団競技別交歓大会

（大島地区スポーツ少年団競技別交歓大会予選）

日付：令和3年6月12、13日

会場：伊仙町

参加：野球・バレー

主催：伊仙町

# 伊仙町各種スポーツ大会出場 補助金

(青少年育成に関する事業)

事業費3,029,424円

## 〈事業概要〉

伊仙町におけるスポーツ団体の競技大会出場に対し、出場に係る費用の一部を補助しました。令和2年度に引き続き、令和3年度も新型コロナウイルス感染症感染拡大が懸念され、子どもたちの活動の範囲が制限されている中ではありますが、スポーツ活動に向き合えました。



第10回龍馬旗争奪西日本小学生野球大会



第7回全九州少年少女空手道選手権大会



第34回鹿児島県小学生バレーボール  
男女優勝大会(安藤旗)

## 〈実施による効果〉

家庭の経済事情等による不安要素を取り除き、子どもたちが一所懸命スポーツ活動に向き合えることで、より活躍し、より結果を残した。

また大きな大会への出場が増えることで伊仙町スポーツ全体の意識底上げにもつながっている。

# 青少年健全育成事業

(青少年育成に関する事業)

事業費381,120円

## 〈事業概要〉

### ○いせん親子チャレンジ教室

本事業は町内の小・中学生の親子を対象とし、いせん（島）の良さ（自然・文化・人）を生かしたプログラムを計画し、親子の絆を深め、子ども達に豊かな活動を体験させる親子参加型体験活動。

### ○三町リーダーキャンプ研修会

1泊2日の研修会をとおして仲間と協力し合い、自ら主体的に取り組む子ども会のリーダー育成を目的として開催。今年度は本町で実施し、三町子ども会から18名の参加者が集まりました。



参加者は研修会をとおして、リーダーとしての知識や技能を身につけることができた。また、三町子ども会から参加している参加者と交流したことでお互いの価値観を認めあう機会ともなった。

参加者からは「研修会をとおして仲間と一緒にいろんな研修を体験できて良かった。学んだことを子ども会やスポーツ少年団に活かしたい。」などの意見があった。

### ○三町リーダーキャンプ

研修会講師からはリーダーとしてみんながやる気になる言葉がけ、前向きになる言葉がけなど「言葉の力」について指導いただいた。他にもスポーツの場面での活用事例なども紹介されたことで参加者の興味を引き出すことができた。



参加者からは「家ではできないことを親子で体験することができて良かった」「今回体験したことを家に帰って挑戦したい」などの意見があった。

### ○いせん親子チャレンジ教室

地域の方を講師に招くプログラムは参加者が多いこと、また参加者同士の交流だけでなく、講師と参加者との交流を深めることにも繋がった。

他にも親子参加型体験により、親子のコミュニケーションが増えるなど記憶に残る体験を提供することができた。

おわりに・・・

制度発足当初から何年間も連続して寄付して下さっている方、また本年度初めて徳之島伊仙町を知っていただいた方、多くの皆様の「お志」・「想い」を今後も有効活用させていただきます。

また、アンケート・応援はがきのご返送ありがとうございます。担当者・生産者で一枚一枚、感謝の気持ちでいっぱいになりながら拝読させていただいております。

皆様からの貴重なご意見は今後の伊仙町ふるさと納税にいかしてまいります。

今後とも徳之島伊仙町を宜しくお願い致します。

